

令和4年度 教育アンケート 結果とまとめ

余寒の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より本校教育に対しまして、ご支援とご理解をいただき深く感謝申し上げます。

さて、12月に実施いたしました「教育アンケート」につきましては、ご多用の中、ご協力をいただき誠にありがとうございました。次のようにアンケートのまとめができましたので、ご報告いたします。このアンケートの結果は、全教職員で共有し、検討・協議をいたしまして、令和5年度の本校教育の充実に努めてまいりたいと考えておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

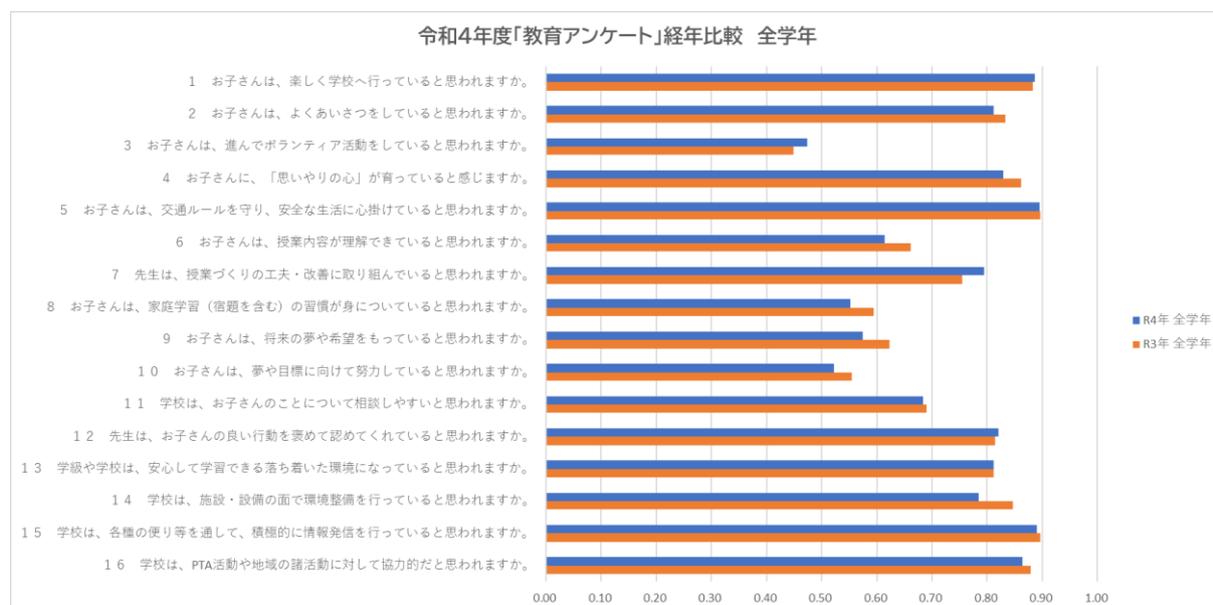
《まとめ》

里庄中学校全体としては、昨年度と大きな変化は生じていません。昨年度に引き続き、コロナ禍の影響もあり、ボランティア活動への積極的な参加が、昨年度に引き続き難しかったようです。

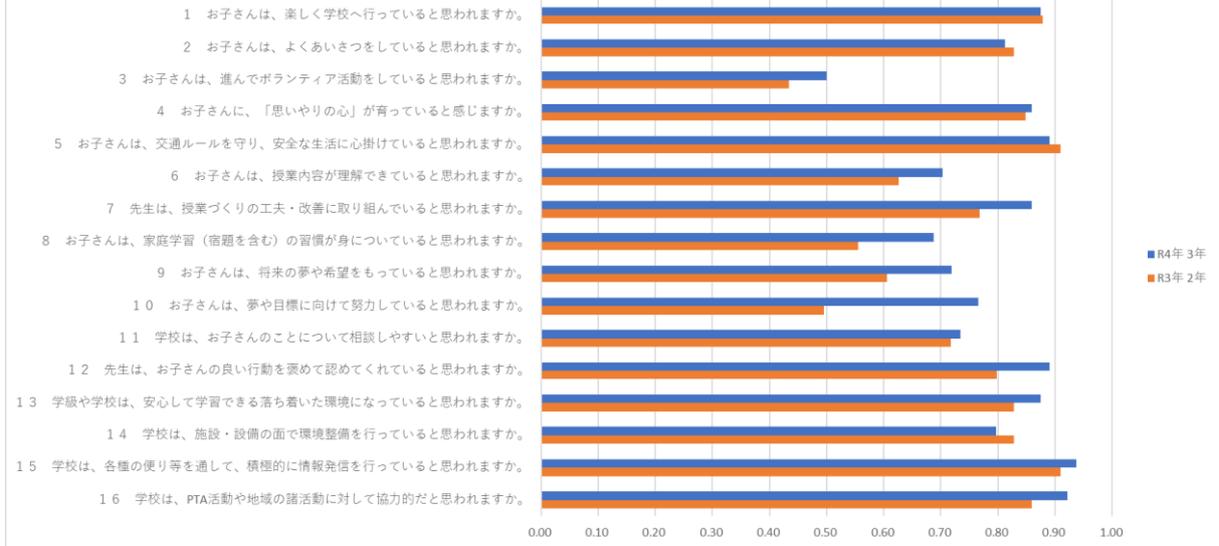
「将来の夢や希望・目標」に関する項目と「家庭学習・宿題の習慣」に関する項目について数値が低く出ることが本校の課題ではありますが、アンケートの結果から、1年生、2年生、3年生と成長と共に、昨年度と比較したときに最も伸びの著しい項目であることがわかります。PBISや3シヨンプログラムなどを通し、自己に目を向け、自信をもって学習や活動に取り組める姿勢を育むと共に、ICTを活用し家庭学習を効果的に行い、計画的に学習し、自分にあった予習復習のサイクルが身につくよう、引き続き指導して参ります。

学校の施設面についてですが、掃除や使用の仕方できれいに保たれてはいるのですが、老朽化が進んでいます。計画的に改修やメンテナンスを続け、生徒が落ち着いて学習に取り組める環境作りに努めて参ります。

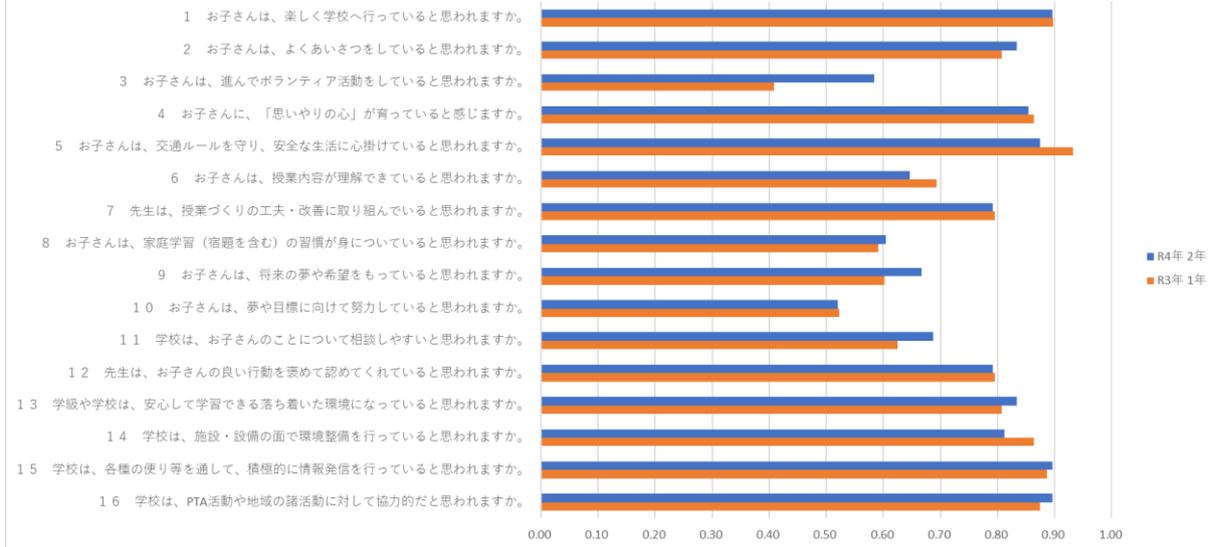
*貴重なご意見、ご感想をありがとうございました。その際、多くのご支援や励ましのお言葉もいただき、教職員一同、とても心の温まる思いで、勇気づけられました。掲載は3月末までとなります。



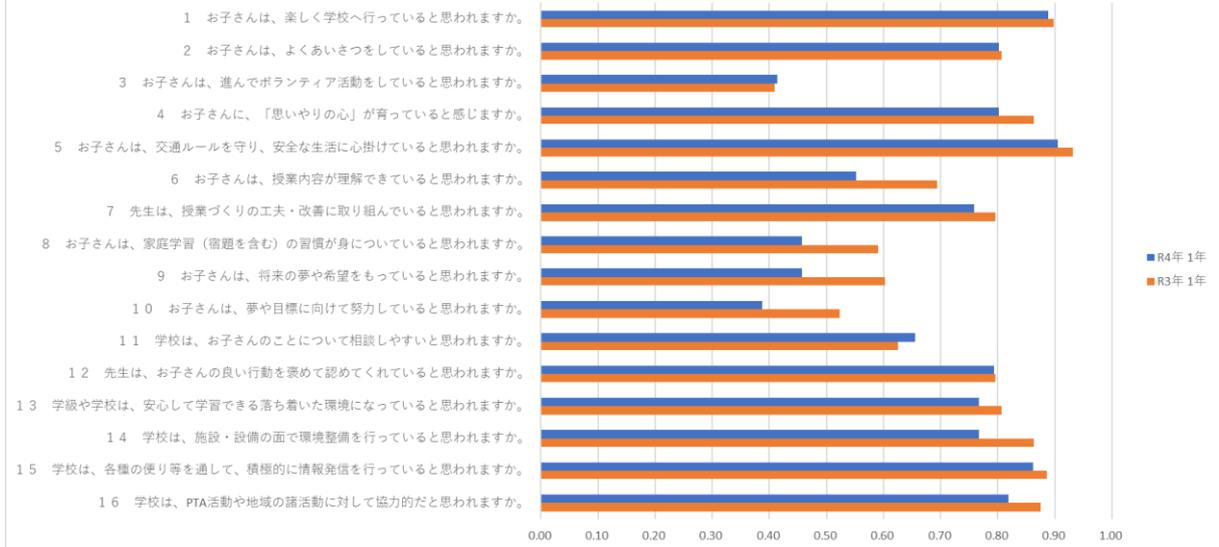
令和4年度「教育アンケート」経年比較 3年



令和4年度「教育アンケート」経年比較 2年



令和4年度「教育アンケート」昨年度との比較 1年



保護者の皆様から寄せられたご意見やご質問を、項目毎に以下のようにご回答させていただきます。またこれらを参考とさせていただきます、本校教育の充実に向けて邁進して参りたいと思います。今後ともお力添えのほど、よろしくお願いたします。

【学習や考査について】

本校では、新しい学習指導要領に沿って、教育課程全体や各教科などの学びを通じて「何ができるようになるのか」という観点から、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力など」「学びに向かう力、人間性など」の3つの柱からなる「資質・能力」を総合的にバランスよく育てていくことを目指しています。知識の定着を図るために、家庭学習による予習・復習と授業を充実させつつ、単元テストで確認を行い、ICTの活用や放課後学習会等学ぶ機会の充実、里中独自の「生活記録ノート」を活用し時間を有効に活用する力も身につけさせ、自律的学習者の育成を目指します。

「従来の中間考査と期末考査で成績をつける形に戻してはどうか」とのご意見もいただきましたが、国や県が求めている学習の進め方や他校での定期考査の見直しなどから、来年度も引き続き定期考査は期末考査のみとし、家庭学習・授業・単元テストの学習サイクルで、単元ごとの知識の定着を促すよう指導を行ってまいります。また、それを確認する場として期末考査が有効に機能するよう、日々の取り組みの充実を心掛けてまいります。

【情報伝達について】

学校からご家庭にお知らせする内容は、学校全体、学年、クラス、各教科から等、多岐にわたりますが、校内での情報共有を今以上に行っていくと共に、情報が重複したり数回に分かれたりしないよう精査してまいりたいと思います。また、紙媒体が適切なものや電子化が適切なもの、宛先が保護者なのか生徒なのか、それらの選別もより積極的に行い、確実な情報伝達を心掛けてまいりたいと思います。また、本校ホームページも、楽しみにご覧になっていただきありがとうございます。情報の更新にも引き続き尽力してまいりたいと思います。

【荷物について】

通学カバンについてですが、教科書の大型化に伴い、本校では、「学校に置いて良い教材」を示し、計画的に荷物を持ち帰らせるように指導しているところです。今後、家庭学習と授業とでタブレットを用いて学習を行っていく流れが本格化しますので、ますます、計画的な授業準備が必要となります。お子様の荷物の管理について、今以上に見通しをもった指導助言が行えるよう努力してまいりたいと思います。

【自転車通学について】

自転車通学許可については、自転車駐輪場のスペースが限られていることから、現在は通学路の片道が1.7kmを越えるご家庭を対象に自転車通学の許可を出しております。今後、生徒数の変化等があった場合には、その都度対応してまいりたいと思います。

【生徒指導について】

日々の指導において、生徒にとって学校生活が安心して学習に専念できる環境となるよう、生徒理解に努め、日々の見守りやコミュニケーションから、小さな変化に気づき早期に対応できるよう心掛けています。また、生徒自身が問題点を理解し、改善に向けて納得しながら前に進めるよう、丁寧な対応を心掛けております。一方でご家庭からのご助言が生徒理解の上で重要な局面も多々あります。この度のアンケートも全て目を通し、真摯に受け止めさせていただきました。今後も地域、学校と家庭とが、意思疎通を大切にしながら、生徒の育成にあたってまいりたいと思います。

【行事について】

令和 5 年度は、新型コロナウイルス感染症対策にも徐々に変化が生じ、それぞれの取り組みが見直されていく流れになると思われます。それに伴い、今までご不便を掛けてきた事柄、中止や規模の変更のあった行事など、改めて見直しを行いつつ、新しい生活様式に沿った改革が必要となってくると思ひます。限られた時間の中ではあります、生徒の主体性を尊重しつつ、より効果的な活動を目指してまいりたいと思ひます。

【施設・設備について】

校舎の老朽化については、色々ご不便をおかけしているところですが、日々の清掃や手入れをしながら、改修工事も適宜行いつつ、大切に使用させていただいております。公衆電話につきましては本校の利用状況では設置が不可能とのことで、連絡の内容によっては学校の電話を生徒に貸すようにしています。ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

【不登校対策について】

まずは、生徒が皆安心して学校に登校し、楽しく過ごすことができるよう、教育活動全体を通じて、楽しく学べて居心地の良い、不登校を生まない学校運営を心掛けてまいります。一方で生徒一人一人の思いに寄り添いつつ、コミュニケーションを大切にしながら、一人一人の状態に応じた対応を心掛けてまいりたいと思ひます。

【部活動について】

部活動につきましては、ご存知の通り地域移行化の流れがあります。令和 5 年度からクラブチーム所属であっても中体連主催の大会にエントリーできるようになるなど、段階的に中学校の部活動が変わっていくことが予想されます。新年度の部活動について今は未確定なことも多く、新年度に改めてお伝えすることとなると思ひます。ご理解をお願いいたします。